令和８年度　伴走型小規模事業者支援推進事業







BCP（事業継続計画）

AIでラクに作るBCP入門





事業所や社員の活動を中断させない
「本当に使えるBCP」を
防災士×DX社労士の視点で教える

策定セミナー







講師　社会保険労務士/防災士

ホワイトドア社会保険
労務士事務所 代表



田邊　良学 氏

参加無料

【講座内容】
①防災士×DX社労士が教えるリスクマネジメントの基礎
②BCPを導入するメリット
③AIを利用したBCP検討法　（講師デモ）
④簡易版BCPとは
※PCの持参は任意です、講師のデモを見て操作可能

2026年 11月27日（金）　18:30~20:30
小矢部市商工会館３階

＜申込書＞　電話(67-0756) QRコード(右)、またはFAX(67-6353)にてお申込み下さい

申込締切　１１/２４(火)

事業所名	電話　　(　　)	申込用QRコード
受講者名		

※ご記入いただいた情報は、各種連絡・情報提供のために利用するほか、支援事業を円滑に進めるために利用させていただきます。

お問合せ　小矢部市商工会　☎ 0766-67-0756 / FAX 0766-67-6353

大災害は必ず起きます！　災害が起きた、その時。

2024年1月1日能登半島地震の経験談から…

　被災直後、小矢部市内の建設関連業者には、震災直後インフラの不通を訴える顧客からの電話が殺到。正月休みで従業員の安否も完全に把握できぬまま、応急処置のために現場を駆け回る事態になった。

『備えが必要だと理解したが、どうすれば良かったのか。地域のために早期に事業を再建し地域の復興に寄与したい。』

BCP（事業継続計画）とは…

　事業所や商店などが自然災害などの緊急事態に遭遇した場合に、損害を最小限にとどめつつ、事業の継続や早期復旧を可能とするための方法や手段を取り決めておく計画のことです。

　BCP（事業継続計画）策定までを商工会の経営指導員が伴走支援するほか、必要に応じて専門家派遣で策定を支援します。

事業継続力強化計画（ジギョケイ）認定につながる

　BCPセミナーを受けることで、国の“事業継続力強化計画（ジギョケイ）”の認定へと進めます。認定を受けることで補助金の加点、税制優遇、取引先への信用向上など、 事業継続に役立つメリットが得られます。

　どんな事業所でも多くのリスクにさらされています。

　能登半島地震の被災地である石川、富山では本年8月に豪雨被害も発生。近年、豪雨被害は日本各地にみられ道路の寸断、物流の停滞、従業員の出勤困難、取引先の操業停止など事業継続に直結するような影響を及ぼしています。

　自然災害だけではなく、生成AIの進化で、誰でも・大量に・高速でサイバー攻撃等ができるようになり、脆弱性が公表されてから攻撃までが短縮され、被害が増加。

　何に対し、どのように備えておくか、BCP策定セミナーを受講し、策定した計画を社内で共有しましょう。



まずはあなたの事業所の災害危険度をチェック！

QRコードは小矢部市ホームページ、洪水ハザードマップサイトです。
このサイトにある「重ねるハザードマップ（国土交通省）」を参照

小矢部市商工会　☎ 0766-67-0756 / FAX 0766-67-6353